



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1998-'99

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 内藤 明人

事務所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-3-25 ホテルキャッスルプラザ1402号室

TEL052-581-2020 FAX052-581-1133



木や草や花はひばったりしたって大きくなれないだって。
ボクらもそうなんだ。お父さんやお母さん、先生やおとな
の人たちが、大事に育ててくれるんだもん。でもこの木や
っぱり早く大きくなってほしいから水をいっぱいかけてやる。
それと……こっそり枝をひばってみよう。ナイショだよ。

1999.4.20 No11

環境週間

本誌は、環境にやさしい再生紙を使用しております。



ロータリアンは 「環境改善」に努力しよう

1998～'99年度 国際ロータリー第2760地区

ガバナー 内藤 明人

愈々春たけなわ新緑のシーズンです。自然が新しく芽を吹くように、我々日本人も政治、社会、経済等、我々の環境がより良き新鮮な環境に生れ代わって欲しいと願うのは私だけではないでしょう。

今月は環境週間を迎えております。

今年のR I レイシー会長は「ロータリーの夢を追い続けよう」、また当地区のテーマの一つに「新世代に光を」を掲げました。これは21世紀に向かって日本人の社会に物心両面にわたって新鮮な環境をもたらせようという意味に他ならないと思います。

先日、本年度の当地区8分区におけるI.M.を終了しましたが、夫々の場において物心両面で環境の浄化美化の重要性が問われました。夫々のテーマを列举してみますと、

1) 2月 6日 西三河分区I.M.

「青少年問題についてのパネルディスカッション」

2) 2月18日 西名古屋分区I.M.

岩国先生による「日本の経済社会の環境」

3) 2月20日 東三河分区I.M.

西部先生による「日本の社会文化の環境」

4) 2月25日 西尾張分区I.M.

青山先生による「私たちの暮らしと環境」

5) 2月27日 中三河分区I.M.

松浦先生による「自動車と環境」

6) 3月 6日 南尾張分区I.M.

千石先生による「若者の今」

7) 3月11日 東名古屋分区I.M.

長澤・服部先生等による「12歳問題」

8) 3月20日 東尾張分区I.M.

神戸・佐藤両先生による「今一度ロータリーを見直そう」

でありました。

いま日本は、物心両面に亘って不況のどん底にあるといっても過言ではないでしょう。この時にこそロータリアンは、各I.M.で取り上げられたように、我々をとりまく個人、社会にかかわる環境問題について勉強してきました。

この問題を掘り下げ、より「良き環境を作るべく努力」し、実行に移すことをロータリアン相互間のみならず、知人、職場、学校、社会、行政当局等、地域、国全体に広がりをもてることを望むものです。

1999年度 国際協議会に参加して



国際ロータリー第2760地区
ガバナーノミニー 野村 重彦



▲グループセッション会場にて

1999年、国際協議会は2月26日～3月5日迄の8日間、米国カリフォルニア州アナハイムのヒルトンホテルにて開催されました。

次年度地区ガバナーノミニーにロータリー教育を行い、運営上の任務を指導し、次年度のプログラムや活動について討議・計画をする為に開催されるR Iの年次会合であり、この協議会には、R I役員・R I委員会委員長・R I元役員と共に、528名のガバナーノミニーとその同伴者及び職員に加え、同時に開催された国際ロータリー研究会への出席者などのロータリアン及びその関係者、凡そ1,500人近くの人々がアナハイムに集まりました。

日本から34名のガバナーノミニーと同伴者、研修リーダーの石原・松岡・重田パストガバナー、S A A担当の板橋パストガバナー始め財団担当役員の方々が参加され、8日間の会期中10回の本会議、21回のグループセッションが開催されました。

長い伝統の上に立ったこの協議会は整然かつ周到に準備されて居り、私共は手に余る資料を抱え、本会議場からグループセッション会場へと、せわしく渡り歩く日々でした。

大会2日目の第1回本会議で発表された、次年度R I会長カルロ・ラビッツァ氏のR Iテーマ「ロータリー2000：活動は——堅実、信望、持続」は、会長の精力的、かつ熱意あふれるスピーチによって大きな感動と興奮を参加者一同に与える素晴らしいものでした。

会期中は、世界158ヶ国より参加のロータリアンと友情を深める交歓が繰り広げられ、2回の“国際親善パーティー”と、民族色豊かな“国際祭の夕べ”など多くの親交を深める機会と共に新しいロータリー年度の「奉仕の理想」を目指して、気持ちを新たに8日間でした。



▲「出でて奉仕せよ」最終本会議場において
GSE 相手先会長 シュレーダー氏と

西尾張分区I.M.開催報告

「友愛の輪を広げよう」

西尾張分区 分区代理 田中 清隆



西尾張分区 I Mは、'99年2月25日（木）名鉄ニューグランドホテルで、あまRCをホストクラブとして開催された。

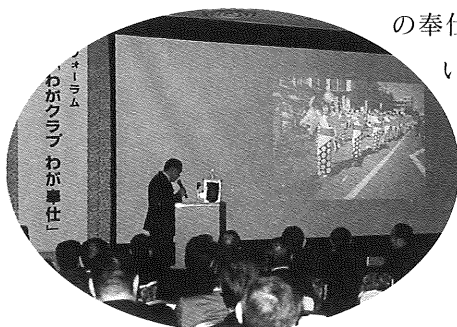
内藤ガバナーはじめ特別出席者19名、分区内9RC（一宮・津島・尾西・稲沢・あま・西春日井・尾張中央・一宮中央）の会員登録数は350名であった。

式典に続いて「いま 我われの環境は……」をテーマに、青山光子名古屋市立大学名誉教授による招請講演。演題は「私たちの暮らしと環境問題」で、今話題のダイオキシンと環境ホルモンの発生状況や自然界に及ぼす悪影響について、多くのスライドを使って解説された。

この後は「わがクラブ わが奉仕」のテーマで各クラブ会長が、手づくりのスライドを映写しながら、クラブの歴史やあゆみ、さらにガバナー賞目指して

の奉仕活動などにつ

いて発表された。各会長共、アドリブを交えたユーモア溢れる話し方で、会場内には笑いが絶え



▲スライドを使って各会長が「クラブ発表」

ず、和やかで楽しく有意義なフォーラムであった。

この企画については、会長・幹事さんに大変ご苦勞をおかけしたようであるが、どのクラブもきれいなスライドを用意され、発表内容の構成も見事であった。ガバナー講評でも「印象に残る」とのお誉めの言葉を頂いた。

会場を移しての懇親会のテーマは、「友愛の輪を広げよう」である。華麗なヴァイオリン演奏を楽しんだ後、神戸PGの乾杯ご発声で開宴。

懇親会の趣向は、分区内9RCの会員に、それぞれ役職別に同じテーブルに着いてもらい、食事を取りながら、各クラブの情報や意見の交換を通じて、親睦と友好を深めてもらおうというものである。またこのIMには、各クラブの事務局の方にも参加してもらい、懇親会では同じテーブルについてもらったが、ご歓談を通じて日頃のウサを晴らしてもらえたのではないかなと思う。

IMは、地区大会や地区協議会とは性格を異にするもので、それらのミニ化型式をとることは、必ずしも好ましいとはいえない。

IMの主たる目的が、分区内各クラブの情報の交換や伝達を通じて、お互いの親睦と友愛を深めるものとするならば、今回の西尾張分区IMは、大きな成果をおさめ得たものと考えている。

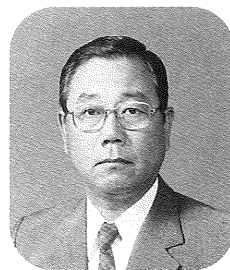


「手に手つないで」女性会員も登壇

中三河分区I.M.開催報告

—地球環境問題—

中三河分区 分区代理 村野 力男



〈概要〉

テーマ “自動車と環境”
開催日 平成11年2月27日（土）13：30～17：10
場所 ホテルフォレスト
参加者 286名
特別出席者 内藤明人ガバナー

岩間俊夫地区幹事
田中義一地区副幹事
内藤耕造次期地区幹事
池田憲司西三河分区代理
村野力男中三河分区代理
太田賢太郎次期ガバナー補佐
地区役員・委員

ホスト 豊田西ロータリークラブ

〈内容〉

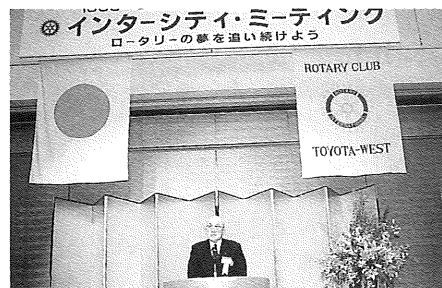
- 第1部 開会式
内藤ガバナー挨拶及び参加者紹介
講演会
講師／トヨタ自動車（株）環境部長 松浦哲氏
「自動車と環境」
閉会式
内藤ガバナー講評及びガバナーノミニ紹介
次期ガバナー補佐・次期ホストクラブ紹介
- 第2部 懇親会（立食パーティー）

本日のIMはガバナー方針の意を十分くみとるべく「地球環境問題」に的をしぼり、トヨタ自動車（株）環境部長 松浦哲様に「自動車と環境」と題して講演頂きました。「ロータリアン1人1人が考えをめぐらし行動して下さい」とする方針に対し、欠かすことの出来ない必需品である自動車を通し、環境保全の為に身の廻りの出来ることから改善していく事が奉仕の実感の共有になると



▲講師 松浦哲氏

思います。このIMを機にクラブの更なる活動と各ロータリアンがロータリーシップを大いに発揮され、行動されることを心から希望します。



▲内藤ガバナーの挨拶

演題

「自動車と環境」
講師／松浦哲氏

「最新のトヨタ自動車の環境経営」について、重要課題として

経営として環境問題をとらえなければならない時代に入った。では自動車と環境との関わりはどうか。環境問題として自動車の排気ガスがオゾン破壊問題及びCO₂問題等々地球環境問題となっている。トヨタ自動車としても環境問題への対応は経営の最重要課題として取り上げている。又世界の自動車企業競争における最大のテーマとなっている。

その為トヨタ自動車としても環境にやさしい車造りを進めている。消費者側も環境にやさしい商品を購入しようとする欲求が多くあり、これは世界レベルで進んでいる。

トヨタのプリウス・ハイブリッドカー・トヨタRAV4EVなどの提供を進めている。トヨタRAV4EVにいたっては世界で最も進んでいる電気自動車であると信じている。

環境を重視すると言う事は企業の変革につながり、その為にはグループを結集した取組みが大切であり、又トップの「意志」が重要である事は言うまでもない。

そして、消費者側への欲求に答えるべく環境にやさしい商品の購入に当たっての情報の開示及提供が必要であろう。とにかく、企業として環境問題は最重要課題としてとらえていく事が大切である。

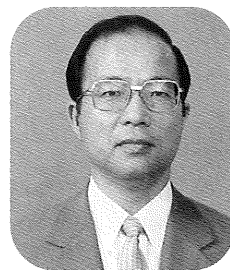
最後に、分区内会員におかれましては多大な御大な御協力を頂き、心から感謝申し上げます。



南尾張分区I.M.開催報告

—インター・シティー・ミーティングを終えて—

南尾張分区 分区代理 加藤 知成



〈概要〉

開催日 平成11年3月6日（土）
 場所 あいち健康の森公園 あいち健康プラザ
 参加者 374名
 特別出席者 内藤明人ガバナー
 松本宏パストガバナー
 野村重彦ガバナーノミニー
 岩間俊夫地区幹事
 村瀬雄一郎地区副幹事
 内藤耕造次期地区幹事
 井田稔次期地区副幹事
 田中清隆西尾張分区代理
 飯田幸雄東尾張分区代理
 春日良平西名古屋分区代理
 池田憲司西三河分区代理
 河合博文直前尾張第一分区代理
 石川八郎次期南尾張分区ガバナー補佐
 ホスト 東知多ロータリークラブ

〈内容〉

第1部 新入会員研修と情報交換分科会
 第2部 式典
 第3部 ロータリー公開セミナー
 第4部 懇親会



◀松本パストガバナーによる新入会員研究会

今年度のIMでは、スポンサークラブの東知多RCが、地元大府市と東浦町にまたがる大施設「あいち健康の森公園」をPRしようと「あいち健康プラザ」で開催されました。この目的はほぼ達成出来たように思います。ガバナーを初めとして、ご来賓の方々から驚きとも溜息ともとれる嘆声を頂戴致しま

した。肝心のミーティング

は、第一部として、松本パストガバナーによる新入会員研修会と五大奉仕委員会の情報交換分科会を開催し

ました。松本講師のロータリーの歴史を踏まえた講演は、新入会員にロータリアンとしての自覚と誇りを植えつけたように思います。



▲第二部「式典国家君が代」
ロータリーソング奉仕の理想の斉唱

第三部の千石保日本青少年研究所長による「若者の今」と題する公開講座は、六百席がほぼ満席になる盛況でして、地域の人々の青少年問題への関心の高さを知ると共に、ロータリー活動のPRが出来たように思います。殊に、文部省の産業教育審議会の委員をも務めておられる内藤ガバナーの千石講師とのやりとりは、地域の人々にロータリー活動が深遠なものとして受けとめられたようです。



▲第一部五大奉仕の委員会別情報交換会

第六百席がほぼ満席になる盛況でして、地域の人々の青少年問題への関心の高さを知ると共に、ロータリー活動のPRが出来たように思います。殊に、文部省の産業教育審議会の委員をも務めておられる内藤ガバナーの千石講師とのやりとりは、地域の人々にロータリー活動が深遠なものとして受けとめられたようです。



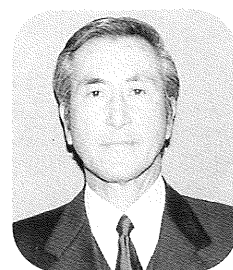
▲第三部千石保日本青少年研究所長による「若者の今」と題する公開講座

青少年は、我々大人たちの鏡であり、陰であります。青少年問題は、即我々大人たちの問題であると認識し、今こそ我々ロータリアンが襟を正し、ロータリーの夢を考え、ユーイズムの積極的実践に踏み出さなければならないという自覚を促すことになれば、IMの主催者として、責任を果たしたのではないかと思います。



◀第4部懇親会ご来臨のガバナー、パストガバナー、地区幹事の面々

東名古屋分区I.M.開催報告



東名古屋分区 分区代理 上村 晋也

〈概要〉

テーマ “大丈夫か21世紀の日本
—だから今、12才を考える—”

開催日 平成11年3月11日(木) PM3:55～PM8:30

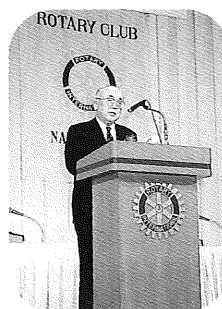
場所 ホテルナゴヤキャッスル

参加者 558名(分区内会員総数850名)
(含む特別出席者、内藤ガバナー以下18名
分区分外5名 ゲスト14名)

フォーラム(スピーカー) 長澤忠徳講師(東北芸術工科大学院助教授)
(カルチュラルエンジニア)
服部周子講師(名古屋市立浄心中学校校長)
社本光永講師(名古屋青年会議所理事長)
内藤明人講師(RI第2760地区ガバナー)

(コーディネーター) 上村晋也(東名古屋分区代理)

ホスト 名古屋和合ロータリークラブ



▲内藤ガバナー挨拶

られましたが、後半はぐっと盛り上がり、“何故12才なのか”については、人間としての心の成長・育成にとって大きな節目があり、それが3才であり12才であり、特別な人との出会いである。このフォーラムでは、特に12才の重要性を追求されました。

元服・十三参り・子ども組(亥の子)・第二次特徴のヒゲ・声変わり・生理等。又、12才以上は大人料金・CISV・ティーンエイジャー・教育カリキュラム・行動範囲や友人の選択等々、12才は節目であるという証明がなされました。12才は鳥や動物の巣立ちの時期なのです。20才では遅過ぎるのです。

青少年問題を取り上げている多くの団体や会のなかで、今回特に“時”に焦点を合わせた切り口には新鮮味があり、効果が期待されております。

この提案が530運動のように、ロータリー発信の社会を動かす大きな運動になって12才の人々を家庭や地域社会で暖かく迎え、一人前の大人として認め祝ってやる事が出来れば素晴らしいと思います。

“12才の日”なる国民祝日が出来ないものでしょうかとフォーラムを結びました。

(第2部) その後会場を移し、柏木実行委員長の挨拶・乾杯の後、親睦と友情をターゲットにした各クラブの代表選手によるカラオケページェントでは、内藤ガバナーを筆頭に皆プロ歌手顔負けの腕前?で気持ちよく歌っておられましたが、それを応援する応援団もスタンディングや花束贈呈等でごかつた。ユーモアと軽快さを売り物に、職業を間違えたであろうと思われる谷司会者のもと大変な盛り上がりようでした。

参加して下さった人々にとって今日一日が実り多い日であったならば幸いです。そして“12才を祝う日”が出来る事を期待しております。



▲フォーラム 大丈夫か! 21世紀の日本—だから今、12才を考える—

《内容》

(第1部) 内藤ガバナーがアナハイムで経験してこれれたオープニング形式でIMが始まりました。

初めてのテストケースとしてスリム化・簡素化を考え、参加していただいた方々が楽しく有意義で、かつ心に残るような会を持ちたいとの思いから、仰仰しい開会の辞や閉会の辞をカットし、失礼とは存じましたが特別出席者のご紹介もプログラム内にとどめ、スタンディングの紹介は省略させていただきました。

ホストクラブ松原会長の歓迎の挨拶に続き、内藤ガバナー挨拶の後、名古屋北RCの浦野三男元分区代理にRIから“超我の奉仕賞”が授与されました。

フォーラムではテーマが大きすぎた故か、最初は“大丈夫か21世紀の日本”の方に話が集中し、内藤ガバナー方針の目玉でもある次代をになう青少年問題の“何故12才なのか”という本論に仲々入り込めずやきもきさせ



◀懇親会大カラオケページェント

東尾張分区I.M.開催報告



東尾張分区 分区代理 飯田 幸雄

概要

開催日 平成11年3月20日(土)
 場所 名古屋東急ホテル
 参加者 541名
 参加登録クラブ 瀬戸RC(83名) 犬山RC(61名)
 江南RC(50名) 小牧RC(32名)
 春日井RC(40名) 名古屋空港RC(61名)
 瀬戸北RC(68名) 岩倉RC(21名)
 豊山一城北RC(25名) 尾張旭RC(63名)
 特別出席者 25名
 事務局 12名
 分区分登録クラブ 名古屋港RC(1名)
 ホスト 尾張旭ロータリークラブ



▲ガバナー挨拶

今回のI.M.は分区内10クラブから多数のロータリアンが一堂に会するまたとない機会であり、有意義なロータリー情報を提供する勉強の場として、さらに会員相互の知り合いを広め、友情を育み、

親睦を深める場となることを願って準備計画をいたしました。

紙面の制約もありますので、その経緯の詳細については省略しますが、テーマとして「今一度ロータリーを見直し、21世紀に向けて魅力あるロータリーを」を掲げさせていただきました。

内容につきましては、第1部の式典に始まり第5部の懇親会で幕を閉じております。

そのうち主なものを紹介しますと、第2部の基調講演では、講師として地区内のみならず地区外の数多くのパストガバナー(PG)の中から、特にお二人を選んでお願いをいたしました。

講演(1)では、神戸PG(あまRC)に、演題を「ロータリーでいう親睦と奉仕」と当方で厚くましく決めさせていただき、まるで「宿題講演」をお願いすることになりました。

これに応じて、さすが神戸PGは持ち味を十分に活かされ、川柳などを引用したりしながら「基調講演」とし

てまとめていただきました。

講演(2)では、佐藤千壽PG(東京東RC)は「ロータリーの原点」という演題で、1905年にポール・ハリスがシカゴクラブを創立してから、国際ロータリーとしての形態を確立して行く過程についての的確に解説していただきました。

これには、チェスリー・R・ペリーとアーサー・シェルドンの2人の偉大な貢献があり、1923年の国際大会で

決議23-34が採択され、ここに初めて国際ロータリーの精神的骨格が完成し、ロータリーの原点はこの1923年にあると述べられました。さらに、大所高所より、大局的な見地に立って広く、国際ロータリーと日本のロータリーの今昔と未来にも言及しながら蘊蓄を傾けていただき、現在の政治・経済の混沌たる時代に生きる、私共ロータリアンにとってのWay of lifeについて、大変に示唆に富んだ講演であったと思っております。



▲講演中の佐藤千壽
パストガバナー
(東京東RC)
講演(2)
「ロータリーの原点」

第3部のフォーラムは、基調講演などにより一方的にこちらからロータリー情報を提供するだけではなく、フロアの会員からの積極的な発言を喚起したいという発想から企画したものであります。フォーラムのテーマを「ロータリーの夢について」とし、各クラブレベルに基盤をおいて、夫々のクラブの現状と未来をふまえて、21世紀に向けて魅力あるロータリーを育むためにどのような夢を画いたらよいかについて各クラブの代表の方各1名に発言をお願いしながらフォーラムを進め、これら発言をふまえて、分区内の福田・奥谷パストガバナーからアドバイザーとしてコメントしていただき、さらに、ご講演をいただいた佐藤・神戸パストガバナーにも加わっていただき、フォーラムを盛り上げていただきました。



▲フォーラム「ロータリーの夢について」
フォーラムリーダーとアドバイザー

1998～'99年度 第4回インターアクトクラブ顧問：委員懇談会



日時／1999年2月27日（土）

場所／名古屋YMCA

地区インターアクト（小）委員会委員長 荻本 鐵夫

去る2月27日（土）午前10時より、名古屋YMCA AVホールにおいて恒例となりました国際ロータリー第2760地区 第4回インターアクトクラブ顧問：委員懇談会が開催されました。



内藤ガバナーは当日『中三河分区IM』にご出席されるというご多忙の中、懇談会でご挨拶を賜りました。ご挨拶の中でガバナーが（産業

教育審議会）の委員としても青少年問題に格別のご尽力の様子をお聞きし、出席者一同感銘を受けました。

当日の出席者は、顧問教諭14名、

スポンサーロータリークラブ

委員長18名、地区役員・地

区インターアクト委員13名

の総員45名で盛会裏に成果

を得て終了致しました。



【懇談会の趣旨】

- ①各インターアクトクラブの情報交換と5インターアクトクラブより活動状況並びに問題対処の方法の発表
- ②顧問教諭とスポンサーロータリークラブ青少年活動及びインターアクト委員長、地区インターアクト委員との交流・親睦
- ③第10回インターアクトクラブ地区協議会について
- ④第4回インターアクトクラブ海外研修派遣について

【開 会】

森久委員の司会のもと懇談会が進められました。インターアクトの歌の斉唱、つづいて荻本鐵夫地区インターアクト委員長の挨拶（主旨説明）があり、さらに内藤ガバナー並びに坂本地区青少年活動委員長より青少年指導・教育に関する適切な講話を頂き一同感動致しました。

【懇 談 会】

田口委員の司会により懇談会が進められました。

- ①参加者の紹介 —— 多田委員よりインターアクトクラブ顧問、スポンサーロータリークラブ青少年活動委員長、インターアクト委員長並びに地区役員・地区インターアクト委員の紹介

【情報の交換】

- ①インターアクトクラブの特徴並びに課題の対処方法
発表は、名古屋インターアクトクラブ・安城学園高等学校・一宮女子高等学校・阿久比高等学校・千種高等学校の5クラブから有りました。
- ②第10回インターアクトクラブ協議会について
発表は、光ヶ丘女子高校
- ③第12回インターアクトクラブ海外研修派遣について
発表は、地区委員長 荻本鐵夫

【懇 親 会】

清水委員の司会により懇親会を進めました。鈴木和雄地区副幹事の挨拶と乾杯の音頭で始まり、出席者一同情報の交換や交流親睦を楽しみました。最後に岩瀬康彦地区インターアクト副委員長の閉会挨拶で終了致しました。

関係者皆様のご協力により、成果を得て終わりましたことを心より厚く御礼申し上げます。

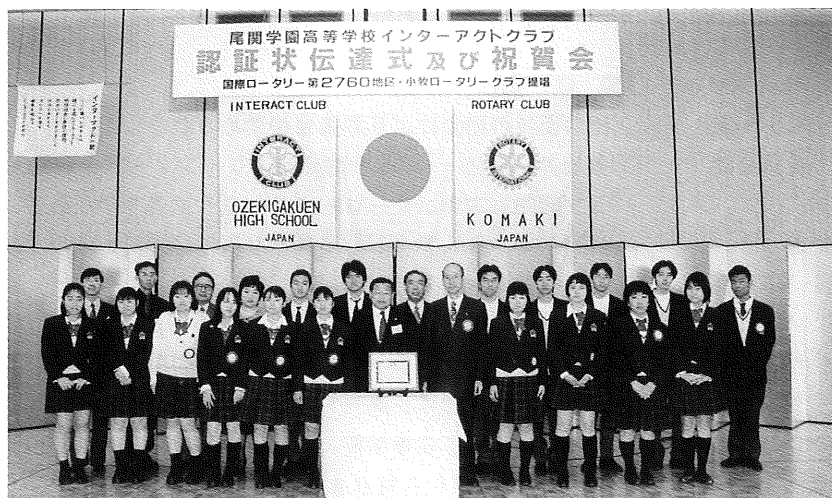
【写真と記録】

懇談会の記録は清水淳史委員（豊川ロータリークラブ）、写真は西野委員（名古屋千種）・角谷委員（高浜）の皆さんに協力頂きました。

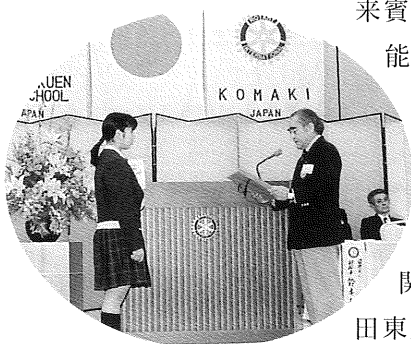


IAC認証状伝達式 尾関学園高等学校IAC結成

小牧ロータリークラブ会長 船橋 茂行



小牧RCの提唱により尾関学園高等学校が地区内15番目のインターアクトクラブを結成することが出来ました。認証状伝達式は2月14日（日）名鉄小牧ホテルにおいて行いました。



来賓には小牧市長代理 能登助役様、馬上学
校教育課長様、学
校側は尾関理事
長はじめ4名の先
生方。ロータリー
関係の出席は、飯
田東尾張分区代理、福

田青少年カウンセラー、坂本地区
青少年活動委員長、荻本インターアクト（小）委員
長など9名の出席。また江南、尾張旭RCの会長・幹
事・青少年奉仕活動委員長の出席を頂き、式典に華
を添えて頂きました。

IACは地区内14クラブメンバーおよび顧問の先
生方合わせて47名。当クラブメンバー55名。総勢
180名での認証状伝達式でありました。認証状の伝
達は、飯田分区代理の手によって坂本IAC会長に
手渡されました。懇親会は尾関学園高等学校IAC

の企画、運営で当然ながら禁酒禁煙で行
われましたが、尾関学園高校の吹奏楽部
の演奏や先輩校のIAの励ましのスピー
チなど大変なごやかな雰囲気の中、ティ
ーパーティーで行われました。

IAC結成までの経緯は会員に熟知徹
底のため小グループの単位でIDMを年
4回開催し、例会においても敢えて賛成、
反対、中立の立場からそれぞれ意見を述
べる機会を持ちました。当年度に入っ
てからは、坂本地区青少年活動委員長をお
招きしてIACについてさまざまな角度

から卓話を頂き、大変参考になりました。その後準
備委員会を結成し、進行状況を逐次例会で発表しつ
つ、10月に入っては設立実行委員会に改組しました。
その組織の在り方として「あくまでも会員全員参加
のもとに結成する」との会長方針から、実行委員会
は全員配置体制としました。以後学校当局との連絡
は緊密にし、何回も協議を重ねた結果ようやく1998
年11月21日に結成、国際ロータリーへ認証状申請と
なり、2月14日の認証状伝達式に至った次第です。

当日は小牧市長、市教育長、ガバナー、地区幹事
とそれぞれ都合が悪くなり欠席となってしまいまし
たことは少々残念でありましたが、地区委員会はじ
め各方面からのご指導ご協力によって、認証状伝達
式が滞りなく盛大に挙行出来ました。

ここに厚く感謝と御礼を申し上げ、IAC結成の
報告と致します。



「江南RAC20周年 記念式典報告」

日時／1999年2月21日（日）

場所／すいとびあ江南

江南RAC会長 高木 幸弘



1999年2月21日、すいとびあ江南において創立20周年記念式典を開催しました。

当クラブは1979年に江南RCをスポンサーとして誕生し、現在の2760

地区では6番目の歴史をもつRACです。

式典には飯田分区代理をはじめ、RAC関係各位、大

池市長をはじめとする来賓の皆様にご出席いただきました。また2760地区のRACはもちろんのこと2630、2600地区のRACからも参加があり、総勢200名の式典となりました。



式典は開会の後、来賓ならびに特別出席者の紹介、会長挨拶、江南市長、ガバナー代理、青少年活動委員長、RAC委員長より祝辞をいただき、その後、江南RAC会員の自作自演による新事業報告を行い、第一部を閉会しました。第二部はレセプションで終始和やかな雰囲気の中にエンディングをむかえることができました。



私達はこの節目の年をひとつ何かをする「タイミング」ととらえ、RACの可能性をさぐることをテーマに式典を企画したことをご報告致します。

「名古屋東南RC 30周年記念式典報告」

日時／1999年3月4日（木）PM5:00～PM8:30

場所／名鉄グランドホテル11F

名古屋東南ロータリークラブ幹事 松原 邦夫



私共名古屋東南ロータリークラブは、

昭和44年3月6日（木）名古屋南ロータリークラブを親クラブとし、岩田玖也特別代表のお世話で名古屋で8番目のクラブとして、誕生致しました。

お陰をもちまして、本年度で30周年を迎え、現在会員数も87名と大きく成長してまいりました。これも、地区並びに名古屋南ロータリークラブそして近隣ロータリークラブの御支援とチャーターメンバーの皆様の御尽力のお陰と心から感謝申し上げる次第であります。

当日は、記念式典にあたり、平野公造南区長・酒井吉久緑区長始め5名の公職者の皆様、そして内藤明人ガバナーを始めとする地区役員の皆様、そして西名古屋分区11RCの会長・幹事あわせて31名の御来賓のほか、特別招待者10名の参加を含め約160名が出席。式典は、伊藤SAA委員長司会のもと小玉副会長の黙祷、伴会長の来賓紹介、堀田実行委員長の開会のことば、伴会長のあいさつ、堀田実行委員長の記念事業報告、伴会長から記念事業目録贈呈、そして内藤ガバナーよりの来賓祝辞と続き、最後にチャーターメンバーへの感謝状、謝辞などがあった。



祝宴は、吉水実行副委員長の開会のことばに始まり、黒川名古屋南ロータリークラブ会長の乾杯にてスタートをきった。

会員夫人もまじえ、アントニオ古賀による古賀メロディーを楽しんだ。

—— 記念事業報告 ——

- I 第2760地区 地区大会ホストを務める（H10.11/21・22）
- II ・愛知県大高緑地公園「友愛の庭」に時計塔 1基贈呈
 - ・名古屋市南区役所 新庁舎用備品 贈呈
 - ・名古屋市緑区役所 庭園灯 1式贈呈
 - ・愛知県南警察署 交通安全対策器具 1式贈呈
 - ・愛知県緑警察署 交通安全対策器具 1式贈呈
 - ・名古屋市南消防署 防災機材 1式贈呈
 - ・名古屋市緑消防署 災害広報資機材 1式贈呈
- III 全員ポール・ハリス・フェロー運動

国際ロータリー第2760地区 地区大会記念事業 「こどもエコクラブ」活動奨励金贈呈式

日時／1998年12月12日（土）

AM11:30～PM1:30

場所／ホテルキャッスルプラザ

- ・奨励金贈呈29クラブ（子供とサポーター）
- ・県環境部
内 容
- ・県と協議の上、活発なクラブに対し上記29クラブに5万円を贈呈
- ・29クラブを代表し、5クラブが活動事例発表
- ・質疑応答及び意見交換



PTA活動研究大会

日時／1999年2月16日（火）

AM9:30～AM11:50

場所／名古屋市公会堂大ホール

第1部：活動報告

第2部：シンポジウム

『子どもたちのために大人は今……』

地区大会記念事業として、名古屋市に青少年健全育成事業に対し200万円を寄贈し、今大会の後援となった。



特 別 寄 付 報 告 書

(1999年1月分)

第2760地区

財団法人 ロータリー米山記念奨学会理事長 末永 直行

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合 計	件 数
あま	0	100,000	0	100,000	1件
知立	0	30,000	0	30,000	1件
春日井	0	60,000	0	60,000	2件
小牧	0	270,000	0	270,000	1件
名古屋	0	0	60,000	60,000	2件
名古屋瑞穂	0	690,000	0	690,000	23件
名古屋錦	0	270,000	0	270,000	1件
名古屋栄	0	660,000	0	660,000	22件
岡崎	0	50,000	0	50,000	5件
岡崎東	10,067	120,000	0	130,067	5件
岡崎城南	0	230,000	0	230,000	17件
豊橋ゴールデン	0	1,110,000	0	1,110,000	37件
豊橋南	0	10,000	0	10,000	1件
合 計	10,067	3,600,000	60,000	3,670,067	118件

第2760地区

(1999年2月分)

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合 計	件 数
知立	0	30,000	0	30,000	1件
半田	0	310,000	0	310,000	3件
半田南	0	1,430,000	0	1,430,000	27件
東知多	0	30,000	0	30,000	1件
刈谷	100,000	0	0	100,000	1件
名古屋	0	150,000	640,000	790,000	13件
名古屋名北	0	100,000	0	100,000	1件
名古屋南	0	540,000	0	540,000	29件
名古屋中	0	1,110,000	0	1,110,000	37件
岡崎	0	40,000	0	40,000	3件
岡崎城南	0	190,000	0	190,000	12件
岡崎南	0	70,000	0	70,000	1件
豊橋	0	90,000	0	90,000	3件
豊橋東	0	10,000	0	10,000	1件
豊川	400,000	0	0	400,000	1件
豊田三好	0	60,000	0	60,000	2件
合 計	500,000	4,160,000	640,000	5,300,000	136件

新ポール・ハリス・フェロー12月分

氏 名	所属RC	氏 名	所属RC	氏 名	所属RC	氏 名	所属RC
大久保和弘 (豊 橋 北)		河内 廣行 (岡 崎 東)		大竹 秀夫 (名古屋名北)		山田 壽勝 (名古屋千種)	
犬塚 万弘 (西尾KIRARA)		安藤 潔 (岡 崎 東)		井上 健 (田原バンフィック)		小澤 幹雄 (名古屋西)	
石川 勝雄 (西尾KIRARA)		井田 隆夫 (岡 崎 東)		古田 勝美 (田原バンフィック)		横井基之輔 (名古屋西)	
磯貝総一郎 (西尾KIRARA)		杉山 正章 (岡 崎 東)		河合 正幸 (田原バンフィック)		落合 録一 (小 牧)	
仙田 逸二 (犬 山)		田中 康之 (尾 張 中央)		松岡宗之介 (名古屋大須)		後藤 一美 (小 牧)	
尾関 幸夫 (犬 山)		住川 誠一 (尾 張 中央)		宮本 時夫 (名古屋大須)		橋本 晃暢 (小 牧)	
住野龍之介 (犬 山)		服部 悦司 (刈 谷)		堀江 英弥 (名古屋大須)		住田 正幸 (津 島)	
野倉 達雄 (犬 山)		伴野 秀明 (豊 橋 東)		古高 義明 (名古屋大須)		後藤 務 (津 島)	
田中進一郎 (犬 山)		伊藤 彰 (稲 沢)		野村 栄三 (岡崎城南)		菊田 守夫 (瀬 戸 北)	
後藤 正美 (名古屋守山)		伊串 惇 (稲 沢)		大嶋一二三 (尾 張 旭)		松原 寛 (瀬 戸 北)	
服部 義博 (名古屋守山)		加藤 喜一 (名古屋北)		津賀 實 (尾 張 旭)		堀 良司 (瀬 戸 北)	
竹田 浩教 (名古屋守山)		近藤 和利 (名古屋北)		浅井 恒和 (豊 田 東)		木村 猛 (名古屋名南)	
浅井 佳彦 (名古屋守山)		小野 良樹 (名古屋北)		日高 治男 (豊 田 東)		久米 伸治 (名古屋名南)	
古田 一夫 (名古屋守山)		山口 兼市 (名古屋北)		福岡 治 (豊 田 東)		榊原 和美 (名古屋名南)	
南部 柔心 (名古屋守山)		立松 悦治 (豊 山 城北)		近藤 照夫 (豊 田 東)		佐々木 眞 (名古屋名南)	
伊藤 正廣 (名古屋守山)		太田 達夫 (豊 山 城北)		杉山 時男 (豊 田 東)		大島 英雄 (名古屋名駅)	
吉田富美雄 (名古屋守山)		倉田 英行 (知 立)		安藤 佳和 (豊川宝飯)		横山 敏 (名古屋名駅)	
相澤 修三 (岡 崎 東)		大森 稔 (一 宮 北)		間瀬 文良 (東 知 多)			

新ポール・ハリス・フェロー1月分

氏 名	所属RC	氏 名	所属RC	氏 名	所属RC	氏 名	所属RC
吉澤 一彦 (知 立)		岩根 敬泰 (名古屋瑞穂)		西本 哲 (名古屋瑞穂)		田中 英雄 (名古屋瑞穂)	
森山 國雄 (名古屋名南)		稲葉 徹 (名古屋瑞穂)		杉山 稔 (名古屋瑞穂)		茶畑 弘道 (名古屋瑞穂)	

訃報



謹んでご冥福をお祈り申し上げます

加藤 嘉一様 (豊橋北RC)	3月 6日	渡辺 辰夫様 (名古屋千種RC)	3月14日
鈴木 眞矢様 (瀬戸RC)	3月10日	島本 準一様 (名古屋北RC)	3月15日

南尾張分区ゴルフ大会報告

日時／1999年3月11日（木）
場所／知多カントリー倶楽部

半田ロータリークラブ親睦活動委員長 杉野 渉



▲岩間地区幹事

前日の天気予報をひっくり返す大変良いゴルフ日和になった事、ひとえにロータリー会員の日頃の精進のたまものかと思います。

知多カントリークラブの社長の御好意もいただき、83名の参加者はこの不景気をなにとみせず、大変和気あいあいと順次スタートをきってゆく有様は、ロータリーならではのつくづく思う次第です。

何はともあれ、今大会の特筆すべきは、半田南ロータリークラブの方がホールインワンをなした事です。こ

の大会では初めての事かとご本人もびっくり。これからが大変……と。でも記念すべき大会です。これから更に頑張ってください。又、団体優勝は常滑ロータリークラブが好スコアで獲得され、空港事業で更なる飛躍をとのことです。



▲6クラブゴルフコンペ 東-2ホールインワン新美君

加藤分区代理、岩間地区幹事も大会に参加いただき、より一層大会を盛り上げていただき感謝しております。



▲6クラブ優勝者市田君

最後に、ガバナー賞ありがとうございます。又、開催担当クラブとして、不手際が多々あったかと思いますが、ロータリアンの友情に免じてお許しいただければ幸いです。

沢山の方々の御協力大変感謝いたします。

文庫通信 138号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最新資料から

- ◎「どうしてあなたはロータリアンになっているのですか」中山 義之 1997 6頁
〔申込先 ロータリー文庫（コピー）〕
- ◎「青少年と語る」D.2680 1998 158頁
〔申込先 ロータリー文庫（コピー）〕
- ◎「1997-1998年度第11回全国ローターアクト研修会報告書」全国ローターアクト研修会 1998 344頁
〔申込先 岡本 康比古 TEL (077) 562-4187〕
- ◎「1997～98年度国際ロータリー青少年交換プログラム全国青少年交換役員会議大阪会議報告書」
青少年交換日本連絡事務所 1998 71頁
〔申込先 ロータリー文庫（コピー）〕
- ◎「私のロータリー・クラブ例会卓話集」市居嘉雄 1998 178頁
〔申込先 西宮R.C TEL (0798) 48-4900〕
- ◎「RI2640地区インターアクトクラブ1998～1999年次大会要項1997～1998活動報告」高野山高校I.A.C 1998 94頁
〔申込先 ロータリー文庫〕
- ◎「ロータリー随想集－お茶のあとに」藤川幸助 高松北R.C 1998 93頁
〔申込先 藤川幸助 TEL (087) 833-8421〕
- ◎「GROUP STUDY EXCHANGE REPORT」D.2530 1998 30頁
〔申込先 ロータリー文庫（コピー）〕
- ◎「お元気ですか（ハガキで失礼します）パート4」堤 和之 1998 58頁
〔申込先 堤 和之 TEL (0952) 26-7661〕

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ロータリー文庫

会員数および出席報告

第2760地区

出席報告

平成11年2月分

分 区	クラブ名	出席率	例会数	会 員 数		
				'98年 7月1日	当月	増減
南 尾 張	半田	99.44	3	71	71	0
	常滑	98.19	4	71	72	1
	東海	98.56	4	59	52	-7
	東知多	96.82	4	71	71	0
	半田南	97.62	4	72	69	-3
	知多	98.83	4	41	44	3
	6RC	98.24		385	379	-6
西 尾 張	一宮	98.49	3	90	90	0
	津島	100	4	90	92	2
	尾西	98.26	4	61	63	2
	一宮北	98.42	4	79	79	0
	稲沢	93.56	4	69	68	-1
	あま	99.26	4	101	101	0
	西春日井	100	4	64	63	-1
	尾張中央	100	4	53	54	1
	一宮中央	98.03	4	73	75	2
	9RC	98.45		680	685	5
東 尾 張	瀬戸	100	4	86	86	0
	犬山	100	4	85	89	4
	江南	99.50	3	74	74	0
	小牧	95.96	4	74	75	1
	春日井	100	4	79	82	3
	尾張旭	100	4	64	66	2
	名古屋空港	98.03	4	68	68	0
	瀬戸北	98.01	4	69	69	0
	岩倉	96.25	4	41	40	-1
	豊山-城北	98.84	4	55	46	-9
西 名 古 屋	10RC	98.66		695	695	0
	名古屋	98.05	4	217	230	13
	名古屋西	98.80	3	145	151	6
	名古屋南	99.17	4	131	129	-2
	名古屋港	100	4	124	124	0
	名古屋東南	96.19	3	87	88	1
	名古屋中	99.63	4	163	161	-2
	名古屋瑞穂	99.30	3	100	98	-2
	名古屋大須	99.27	3	96	96	0
	名古屋栄	99.70	4	81	84	3
	名古屋名駅	98.88	4	109	114	5
	名古屋名南	99.08	4	83	85	2
	名古屋西南	100	4	60	60	0
	12RC	99.01		1,396	1,420	24

分 区	クラブ名	出席率	例会数	会 員 数		
				'98年 7月1日	当月	増減
東 名 古 屋	名古屋北	99.77	4	110	116	6
	名古屋東	97.19	4	110	110	0
	名古屋守山	97.15	3	81	82	1
	名古屋和合	100	4	113	113	0
	名古屋名東	98.38	4	82	77	-5
	名古屋名北	100	4	74	73	-1
	名古屋千種	99.63	4	70	71	1
	名古屋昭和	98.29	4	73	76	3
	名古屋錦	98.42	4	66	65	-1
	名古屋東山	100	3	56	60	4
東 三 河	10RC	98.88		835	843	8
	豊橋	98.80	3	126	129	3
	蒲郡	95.46	4	71	73	2
	豊橋北	100	4	115	113	-2
	豊川	97.80	4	77	81	4
	田原	100	4	71	72	1
	豊橋南	100	4	73	72	-1
	新城	93.00	4	67	65	-2
	渥美	94.76	4	63	65	2
	奥三河	93.57	4	43	41	-2
中 三 河	豊川宝販	99.61	4	66	68	2
	豊橋ゴールデン	99.06	4	82	80	-2
	田原ミフィック	91.14	4	75	73	-2
	豊橋東	100	4	43	46	3
	13RC	97.17		972	978	6
	岡崎	99.48	4	120	115	-5
	豊田	97.65	3	94	89	-5
	岡崎南	99.75	4	109	112	3
	豊田西	99.53	4	101	108	7
	岡崎東	98.88	3	99	104	5
西 三 河	豊田東	99.42	4	99	98	-1
	岡崎城南	100	4	76	78	2
	豊田三好	99.24	4	35	35	0
	8RC	99.24		733	739	6
	刈谷	100	4	92	100	8
	安城	98.50	4	94	93	-1
	西尾	98.86	4	76	76	0
	碧南	99.03	4	85	84	-1
	一色	100	3	51	52	1
	高浜	99.49	4	54	53	-1
西 三 河	知立	100	4	62	64	2
	西尾KIRARA	100	4	72	71	-1
	8RC	99.49		586	593	7

地域内クラブ数 76RC

'98.7.1会員数 6,282名

増 加 会 員 数 111名

当月末会員数 6,332名

減 少 会 員 数 61名

当月平均出席率 98.64%

差引純増会員数 50名